

メンテックワールド社長 小松節子のハートフルメッセージ



イックと関わりが深いメキシコ

今回は、メキシコに現地法人を設立したときのことについて紹介しました。実は弊社が2019年4月に開園した保育園のインターナショナル・キッズ・コミュニティ(愛称イック)もメキシコと深くかかわりを持っています。

保育園のカウンターの壁面は、メキシコ・グアナファト州に住む陶芸家ゴルキー・ゴンザレスさんが制作したタイル作品をはっています。彼は、メキシコでは人間国宝ともいうべき有名な陶芸家です。ゴンザレスさんとは、彼の息子さんの紹介で知り合いました。ゴンザレスさんの奥さまは岡山県出身の日本人で、息子さんは日本語にも長けています。そのため、広島県とグアナファト州が14年に友好提携を結んだときには、息子さんが橋渡し役を担いました。

提携後、私も当時のグアナファト州知事から依頼を受け、3回ほど財界人や女性会の集まりで講演を行いました。メキシコを訪問した際には、息子さんの案内でゴンザレスさんの作品を見せていただき、ゴンザレスさんや家族の皆さまと一緒に食事をする機会にも恵まれました。

イックには、ゴンザレスさんの作品の他、メキシコ出身の園児も在籍し、メキシコの公用語のスペイン語や、英語、中国語、日本語も学べる環境にもあります。メキシコとの縁を大切にしながら、国際性豊かな子どもを育てたい、と思っています。